



# デジタルマーケティング実践プログラムのご案内

はなまる総合研究所 代表

杉下 正行

---

# デジタルマーケティング実践プログラムの目的

---

半年でデジタルマーケティングの

## 考え方

および

それを実行するためのスキル

を身につける

# 目的を達成するために・・・

下記のような切り口でマーケティングの理解を深めていただきながら  
実践を通して身につけていただきます。（内容の追加・修正の可能性あり）

- 1：マーケティングの基本の徹底理解
- 2：お客様が認知してから購入に至るまでの導線をデザイン
- 3：攻めのマーケティング・新規客獲得の仕組みづくり
- 4：実践・動画マーケティング
- 5：実践・メールマガジン
- 6：実践・読ませる文章の書き方
- 7：実践・魅力的な写真の撮り方
- 8：実践・上手に「つかみ」「引き込む」方法を身につける
- 9：マーケティング3種の神器
- 10：広告の種類と活用方法

---

## このスキルをベースにコンサルティングをしたところ・・・

---

うなぎ屋さん（千葉県）・・・住宅地にて開店したものの、集客ができず困っていた。そこで、近所の人に安売りするのではなく、高い値段でも遠くから食べに来てもらえるようにするという戦略を立て、マーケティングを実施。徐々にお客様が集まるようになり、気づけば全国から来店する名店に。現在は、YouTubeも使いこなし、質の高いお客さまだけに来ていただけるようになった。

歯医者さん（東京都）・・・医院の近所から企業が続々と移転し、患者さんが激減。廃院も考え始めたところで、マーケティングのお手伝いをさせていただき、近所ではなく、遠方から自由診療を受けたい患者様にきていただけるような仕組みを構築。その結果、当初から今までは考えられないような場所から患者様が来院するようになり、単価も大幅に上がり、V字回復。そのお金でアパートも建築し、現在は大家さんも兼ねている。

テニスイベント・・・私自ら立ち上げた、独自ルールの特ニス大会。当初からウェブだけで集客をし、2003年より19年以上に渡り、ほぼ全ての土日祝日に関東と関西で開催。（現在も継続中）。参加者はのべ7万人以上、累積売り上げは数億円。

・・・など、集客と売り上げアップが実現しております。

---

# 実施スケジュール

---

原則として、隔週で2～3時間の講義を行います。

その際に、課題を出します。

課題をこなしていくことで、スキルをに身につけていただきます。

さらに、課題のサポートを講義の間の週に行います。

つまり・・・

講義 → 課題のサポート → 講義 → 課題のサポート → ……

という具合に、課題のサポートを挟みながら進行していく予定です。

---

# 成果としては、まず・・・

---

- ・マーケティングの顧客心理に基づく押さえなければいけない基本的な考え方
- ・認知してもらってから購入に至るまでの明確な道筋
- ・購入の動機づけとなる情報提供の手法を使うスキル
- ・見たい！聞きたい！読みたい！と思ってもらえる「キャッチコピー」

などを理解し、実践できるスキルを身につけていただきます。

---

# さらに・・・

---

目に見えるものとして、

- ❖ 集客のために必要な動画・・・10本
  - ❖ 集客で利用するランディングページ
  - ❖ 見込み客の購入意欲を固めるために利用するメールマガジンの記事10本
- などを製作していただく予定です。

---

# 受講料について

---

受講料は300万円（税込）です。

（ご入金確認後に実践プログラムをスタートさせていただきます。）

---

# 受講可能人数について

---

今回の実践プログラムは、その名の通り「実践」が大切です。

そのため、各社様により状況が異なるかとは思いますが、「実践」に関わる方も一緒に受講していただけたらと思っております。

しかしながら、無制限に何人でも・・・というわけにもいきませんので、「4名様まで」同時に受講していただけるようにいたします。

「知る」だけでなく、しっかりと「実践」するべく、上手にご活用いただけたらと思っております。

---

# 最後に・・・

---

年を追うごとにどんどん新しいアプリや手段が登場するデジタルマーケティングの世界。

表面的な情報に目を奪われてしまうと、どんどん周りに振り回されてしまいます。

それでは、「労多くして益少なし」となってしまいうのも仕方ないでしょう。

マーケティングは、今も昔も「人間」に対して行うものですので、その根本は、道具がどう変わっても変化はありません。

その原点をしっかりと学んでいただくことで、ブレずにしっかりとした、自分の会社に最適なマーケティングを展開していただけたらと思っております。

ご検討、よろしく願いいたします。

はなまる総合研究所 代表

杉下 正行